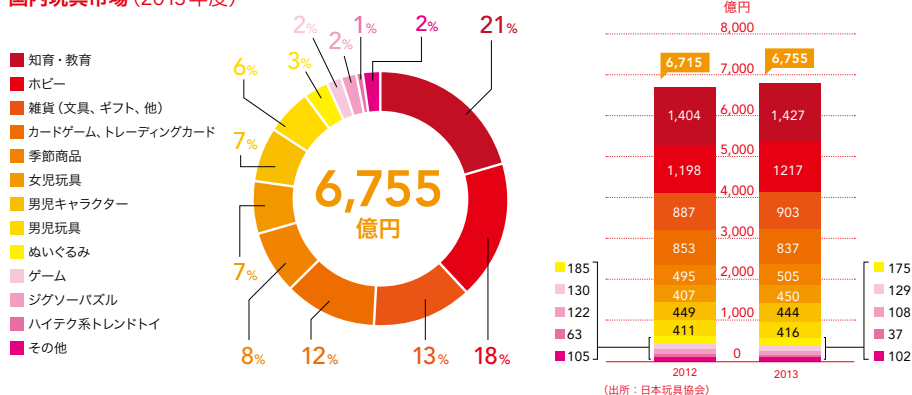


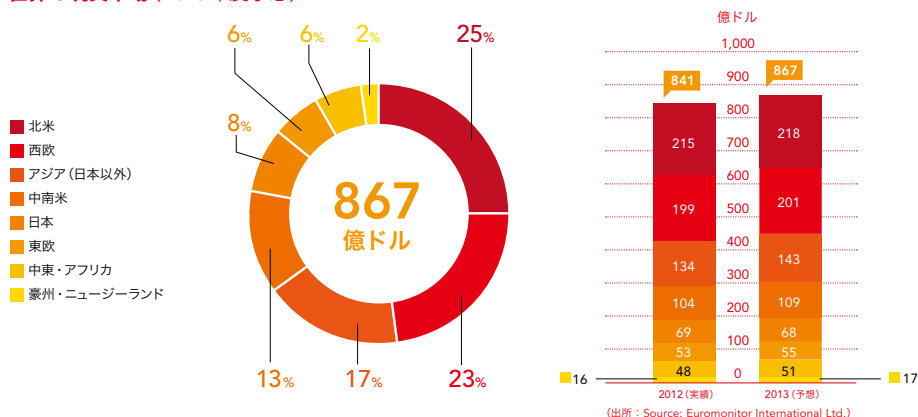
市場・ビジネスレビュー

2013年度における国内玩具市場は微増し、世界の玩具市場も上昇トレンドを示しています。タカラトミーグループの業績は、国内売上高は減収となりましたが、海外売上高は2桁増となりました。

国内玩具市場 (2013年度)



世界の玩具市場 (2013年度予想)



市場動向について

日本及び欧米主要国における玩具業界は、依然として不透明な経済情勢の中で予断を許さない状況が続きました。2013年度（2013年4月～2014年3月）の国内玩具市場規模は、店頭価格ベースで6,756億円と前年度比0.6%の微増となりました。国内玩具市場は2012年度に引き続き厳しい状況が続きましたが、スマホ型玩具人気の盛り上がりをはじめ、「男児キャラクター」玩具などにヒット商品があり、最大の需要期であるクリスマス商品のピークに盛り返し、正月商戦も好調であったことにより最終的には前年度比微増という結果となりました。商品分類別では、「トレーディ

ングカードゲーム」「男児キャラクター」は前年度比1.9%、1.1%の微減となりましたが、スマホ・タブレット玩具は前年度比110.9%増と大幅に伸長しました（日本玩具協会調べ）。全世界の玩具市場の約3割を占める北米の2013年度（2012年1月～12月）の市場規模は推計218億ドル（約2兆2,499億円）と、前年度から約1.6%増となりました。また、西欧市場は推計201億ドル（2兆770億円）と、前年度比1.1%増となりました。（ユーロモニター調べ）

注：円ドル換算レートはUS \$1＝¥102.92（2014年3月31日付）で算定しております。

グループ業績概況

地域別の概況

日本

自動車玩具「トミカ」につきましては、人気コンテンツとコラボレーションしたシリーズの販売が好調に推移し、またトレーディングカードゲームは、新規ユーザー拡大のための積極的なマーケティング展開が奏功し堅調な販売となりました。変形ロボット玩具「トランスフォーマー」は新商品ラインが人気を集め、特に海外向けの輸出が伸長しました。また、新商品ラインとして、モバイルメッセージャー「LINE」や「ディズニー」の新作アニメーション映画『ブレイズ』の関連商品、ゲーム筐体との連動機能を備えたスマホ型玩具など、話題のキャラクターやコンテンツと連動した商品を発売し人気を博しました。さらに、動く動物フィギュア「アニア」を発売し定番商品の拡大を図りました。玩具周辺事業では、アミューズメントマシンが引き続き好調に推移しました。中核の玩具事業の強化及び拡大に向けた事業ポートフォリオの最適化として、7月にTVゲーム関連商材の卸販売を展開する100%子会社 トイズユニオン(株)の全株式を

(株)ハビネットに譲渡しました。また、1月にはアニメーション映画、キャラクター等の企画製作会社(株)タツノコプロの株式の一部を日本テレビ放送網(株)に譲渡し、同社を持分法適用関連会社といたしました。売上高は、子会社の株式譲渡による影響から、107,777百万円（前年度比21.8%減）となりましたが、営業利益は販売費及び一般管理費の圧縮などにより7,355百万円（同4.5%増）を計上することができました。



© TOMY

百万円

	売上高			営業利益又は営業損失(△)		
	当期	前期	前期比増減	当期	前期	前期比増減
日本	107,777	137,844	△30,066	7,355	7,037	317
北米・欧州・オセアニア	42,127	36,104	6,023	△723	△1,637	913
アジア	49,500	28,970	20,530	526	1,445	△919
合計	199,405	202,919	△3,513	7,157	6,846	311
消去又は全社	△44,601	△24,173	△20,428	△3,822	△4,299	476
連結	154,804	178,745	△23,941	3,335	2,547	787

北米・欧州・オセアニア

TOMY Internationalグループでは、日本とのクロスセリングを本格化させ、グローバルライセンス契約を締結した「ポケモン」関連商品や日本で好評を博している体感型ロボット「バトロボーク」の販売が拡大しました。また、前年度に「きかんしゃトーマス」関連商品のライセンス使用許諾期間が終了したものの、農耕車両メーカー「John Deere」関連商品やベビー商品の販売が好調に推移するとともに、円安による為替の影響も加わり、売上高は42,127百万円（前年度比16.7%増）となりました。利益面では、重点商品のマーケティングを強化したことで広告宣伝費が増加するとともに、商標利用権等の償却費として757百万円を計上したことなどにより、営業損失723百万円（前年度営業損失1,637百万円）となりました。



© 2014 Pokémon.

© 1995-2014 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc. TM, ®, and character names are trademarks of Nintendo.

Manufactured by TOMY.



© TOMY

アジア

ASEAN 諸国においては国や地域の購買水準と嗜好に対応する新商品開発を進めています。インドネシアでは、「トミカ」や「アニア」の店頭プロモーションを積極的に展開したほか、現地の男児が好む自動車と動物両方を商品デザインに取り入れた独自のキャラクター玩具「アニマルホイールズ」を開発、発売し人気を博しました。中国では不採算店舗の閉鎖を進めるなど事業の再構築を進めましたが、同国における厳しい販売状況を踏まえ、安定的に収益を確保できる「トミカ」、「プラレール」及び「ポケモン」、「ディズニー」関連商品の販売に注力し、その他商品の販売からは撤退することとしました。また、効率的なグローバル生産調達体制の構築を図るため、香港の生産子会社とTOMY Internationalグループの生産子会社の統合を行い、統合後の生産子会社がグローバル調達センターとして生産委託工場への発注プロセスを共通化する体制へと移行しました。売上高につきましては、上述の発注プロセスの共通化などにより、49,500百万円（前年度比70.9%増）となりました。営業利益については、中国における販売不振や在庫評価減の計上により526百万円（同63.6%減）となりました。

